

【最優秀賞】（小学四～六年生）

たった一言

治田西小学校 五年

たった一言で
人は元気になる

たった一言で
人は悲しくなる

たった一言で
人ははげまされる

たった一言で
人はきずつく

そのたった一言に
責任がある

【優秀賞】（小学一～三年生）

ことば

大宝西小学校 三年

ことばで
人を幸せにしたい
みんながわたしを
幸せにしてくれるように

ねえねえ遊ぼう
うれしいな

大すきだよ
うれしいな

いっしょにがんばろう
うれしいな

ありがとう
うれしいな

ことばは人を幸せにする
わたしはことばで幸せにしたい

【優秀賞】（小学四～六年生）

幸せなこと

大宝西小学校 六年

みんなが学校に来る

みんなが遊ぶ

ブランコにのったり

ジャングルジムに

のぼったり

みんなと笑う

幸せな世界

【優秀賞】（中学生）

言葉の形

栗東西中学校 一年

言葉はやりのようにするどく風のように
やわらかい。

言葉は岩のように重く羽のように軽い。

だから使いかたもたくさんある。

人の心に残る言葉もそれぞれちがう。

言葉の形は自分の言い方でかえられる。

【優秀賞】（一般）

大切な人、大切な場所

たくさんいてくれたらそれはそれで
うれしいけれど

たった一人でもいてくれたらいい
自分の思いを受け止めてくれる人
自分とちゃんと向き合ってくれる人

一番言いたくないけど

誰かにわかってほしいこと
ここでなら安心して話せる

馬鹿にされたり流されたりしない場所
一緒に考えようとしてくれる場所

そんな仲間や場所があるといいなと
思うから

自分もちゃんと向き合おう

ここで一緒に考えよう

【佳作】（小学一〜三年生）

たくさんのおれしさ

治田東小学校 三年

友だちと遊べるうれしさ

かぞくといっしょにいれるうれしさ

ほしい物をかってもらったうれしさ

できなかった事が、できたうれしさ

いっぱいしたけど、もう一度やったら、
できたうれしさ

いろいろなうれしいが、たくさんある

【佳作】（小学一〜三年生）

ともだちにしてもらったこと

治田西小学校 二年

ぼくはこまっていることは、

わからないときです。

なにをすればいいか

わからないから

みんながたすけあえばいいと思いました。

ぼくはできなかつたら、

おこつてものをなげて

しまうときがあります。

そのときともだちが

ものをひろつて

くれるのがうれしいです。

思ったことはものをおとさない

ようにしたいです。

みんなありがとう

あんまりおこらないようにするね。

【佳作】（小学一〜三年生）

ともだち

大宝小学校 一年

ともだちは

ずっとずっと

たからもの

はなれたって

ともだち

ともだち

いっぱい

あそびたいな

わすれられない

なかまだよ

【佳作】(小学四～六年生)

気持ちの天気

葉山東小学校 四年

かなしいときは、心がぐちゃぐちゃ
うれしいときは、心はきれいな青空
おこったときは、心の中があらし
はずかしいときは、少し晴れてる
かなしいときは、なぐさめあって
うれしいときは、よろこびあって
おこったときは、おちつかせて
はずかしいときは、相手もほめて
かなしいことがあつたら
なぐさめてあげるね

【佳作】(小学四～六年生)

善と悪

大宝小学校 六年

いいのそれ
それいいの
その区別がもしつかないのなら
あなたはいじめをするかもしれない
いいのそれ
それいいの
その区別がもしつくのなら
あなたは人をたすけられる
いいのそれ
まあいいか
それはいじめをおこすとき
それいいの
だめだよね
あなたはきつと行動できる
声をかける
助けをよぶ
あなたはこのときどうするか
それがあなたの善と悪

【佳作】（小学四〜六年生）

未来の窓

大宝西小学校 六年

向こうの景色は何だろう
僕に明日はあるのかな
明日があるということは生きている

今の景色は何だろう
僕は今生きている
逆に明日がないということは死んでいる

未来に死はないと信じたい
未来の窓を信じたい
明日をおかえて生きていく

生きるのがたのしい
そうそれでいい
楽しい毎日をおかえられる
未来の窓の景色はそんな景色

【佳作】（中学生）

色彩

栗東中学校 三年

誰かが言う。「同じ色になりなさい」
社会は言う。「普通の色でいなさい」
でも、無理だ。

みんな生まれてきたときから、違う光を
持っている。

黒がすきでもいい。白がすきでもいい。
派手な色も、地味な色も、混ざり合って、
初めて世界は鮮やかになる。

【佳作】(中学生)

線のむこう

葉山中学校 二年

どこかに引かれた

見えない線

こえるだけで

立場が変わる

その線を作ったのは

だれだろう

今も守っているのは

だれだろう

【佳作】(中学生)

あたりまえ

栗東西中学校 二年

みんなが「変だ」と思っているも
その人にとっては「あたりまえ」

みんなが「あたりまえ」と思っている
ことでも

その人にとっては「難しい」

みんなにとって「あたりまえの言葉」でも
その人にとっては「悲しい言葉」

自分にとっての「あたりまえ」は
他の人にとっての「あたりまえ」?

みんな一人ひとりちがうから
だれかの「あたりまえ」も
認めよう

【佳作】（一般）

ぼくの心の声

「これができて あたり前やで」

これって どれなん。

「あんたが普通にやってることが

おかしいやん！」

…え？どこが おかしいの？

「なんでこれくらいのことかわからんの？」

これくらいって…どれくらいなん？

「みんなこうやって生きてるねん！」

いいたいことはいったら あかん！」

いいたいこといえんかったら

生きれんやん！

「もう、なんでもいいから普通にして！」

発達障害 ADHDの私には

…普通が一番わからへん…

【佳作】（一般）

「心」

「未来がどんな形に変わっても

人を思いやる心だけは

変わらずにいてほしい」

「心」

「未来が変わっていくとしても

人を思いやる心だけは

変わらずに守り

つづきたい」

【佳作】（一般）

両想い

相手のことを「好き」と想う気持ちは

伝えることがむずかしい

相手のことを「嫌い」と憎む気持ちは

何気なく伝わっていく

「好き」の両想いはむずかしいのに

「嫌い」の「両想いは簡単だ

「好きどうしになる方法」と同じくらい

「嫌い合わない方法」も考えられたら

いいのにな